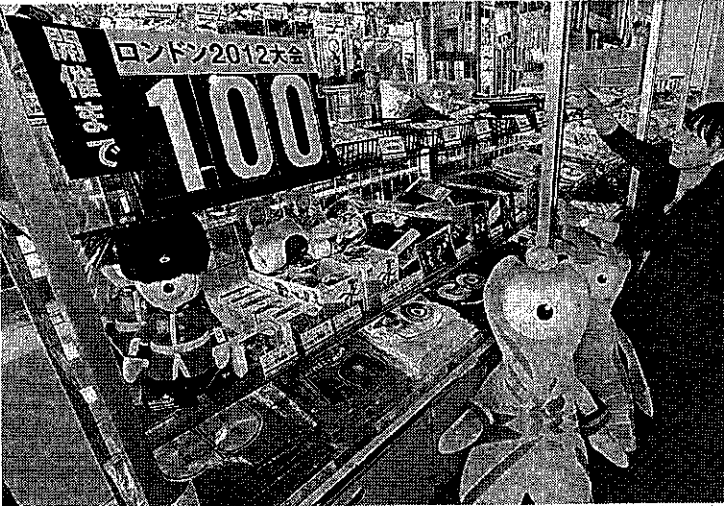


7月27日に開幕するロンドン五輪まで、18日であと100日になった。OBが出場を決めた大学は「大応援団を組んでメダル獲得に力を」と同窓生らに応援ツアー参加を呼びかけ、公式グッズの販売店は「これからどんどん盛り上がりつつある」と期待する。競技団体は「もう一段上の力を」と、事前合宿の準備などを急いでいる。(一面参照)

メダル獲得へ OBら応援団

開幕まで100日



男子マラソンの藤原新選手(30)と中本健太郎選手(29)をはじめ、レスリングやボクシングを含め計6人のOBが代表になった拓殖大(東京)。卒業生が加入する学友会が組んだ1人約30万円の応援ツアーには、「夫婦で行きたい」などと問い合わせが相次ぐ。

「一挙に6人出場は快挙。特にマラソンは五輪カウントダウンのポードを設けた、五輪グッズ売り場(18日前午、東京都渋谷区)の目安の10人に届いておら

グッズ販売 ムード高まる

「日本を盛り上げて」

ず、大学側は「100日前」を機に、応援ムードの高まりに期待する。

大会マスコットで銀色の体にオレンジの線が入った「ウェンロック」と銀色と青の「マンデビル」の人形など、ロンドン五輪公式グッズを関東で唯一扱うアスリートショップ「スタジアム(東京・渋谷)」。東京都目黒区の女性会社員(47)は五輪マークのキーホルダーを購入し「五輪が近づき、わくわくする。メダルを取ってアピールしている。競技団体の準備は追い込み態勢。フェンシング、水泳、馬術、射撃、ラン、近世代五種は男子1人と女子1人で、2000年シドニー五輪で正式種目となった女子の代表2人を初めに派遣。国内競技人口は男女計21人で一般になじみが薄いだけに、日本近世代五種協会は「存在をアピールする大きなチャンス」と意気込み、事前合宿の準備を急ぐ。

競泳代表の男女27人が今月内定した日本水泳連盟も、20日から国内外で行う強化合宿に向け、航空券や宿泊先の手配の最終確認を進める。同連盟は「目標である金を含む8個以上のメダル獲得に向け、連盟としては、もう一段上を目指して強化したい」としている。

大会は8月12日の閉会まで17日間に26競技302種目が争われる。ロンドンでの開催は1908年、48年に続き、1都市で3回は史上初となる。

水増し増資容疑で捜索

不動産セイクレスト社 山林評価額不正か

元ジャズタック上場の不動産会社、セイクレスト(大阪市、破産手続き中)が増資の際、現物出資を受けた和歌山県白浜町の山林の評価額を不当につり上げ水増し増資した疑いが強まり、大阪府警捜査2課と証券取引等監視委員会は18日、金融商品取引法違反(偽計)容疑で同社や不動産鑑定士の関係先など数カ所を宅宅捜索した。

セ社は2010年3月期に2期連続の債務超過に陥る恐れがあったが、増資により回避した。現物出資は会社設立や増資の際、社債や不動産などを資本金に組み込む手法。監視委は、不動産の評価額が恣意的に決められることもあるとみて警戒を強めている。

セ社は1991年設立。昨年5月に破産手続き開始が決定され、上場廃止となった。

逮捕容疑は1月23日夜、豊島区のホテルの一室で20歳代女性に睡眠薬入りの飲み物を飲ませて昏睡状態にし、同月24日

睡眠薬飲ませ わいせつ容疑

都内のホテルで女性に睡眠薬入りの飲み物を飲ませ、わいせつ行為をしたとして、警視庁巢鴨署は18日までに、ニコソ社員の坂口一紀容疑者(48)を昏睡(ごんすい)し、強盗と準強制わいせつ容疑で逮捕した。